

被災地のお母ちゃんたちに、手仕事を。

## 園児エプロンプロジェクト

2015年度 販売予約受付開始！



南三陸歌津と気仙沼の女性達が、園児用エプロンを縫っています。

津波で多くのものを失ったお母ちゃん達。震災前までやっていたミシンで何かを作り、自立したいと、強い意思と笑顔で頑張っておられます。そこで、保育園などで使う園児用エプロンを縫って貰っています。

(販売利益全額を縫子料としてお渡ししています。)  
タオルは、「タオル生産日本一」今治市のタオル組合などから支援をいただいております。

**1セット (園児用エプロン2枚組) 1000円 (税込み 送料別)**

- ◇ 申し込み方法：メールにて、件名に「園児用エプロン希望」と明記ください。本文に「希望セット数/送付先住所/氏名」を書いて、下記アドレスまでメールでお申し込みください。確認後、返信メールをお送りいたします。

**enjiapron@gmail.com**

申し込み締め切り日：2015年4月末日まで。

### ◇ご支援のお願い◇

私は実家が石巻で、姪(小6年生)を3月11日の津波で亡くしました。実家も被災し、震災で苦しむ人達のために何かをしたいと思っていました。そこでこのプロジェクトを発案し、被災地での手仕事支援として、このプロジェクトが実現いたしました。忙しい園児ママは助かるし、被災地のお母ちゃんたちの副収入になる・・・双方が幸せになれる新しい支援のカたちとして、全国にその輪が広がり今年で3年目をむかえました。患の長い支援としてこれからも継続していきたいとスタッフ一同がんばっております。みなさま宜しくお願いいたします。

園児エプロンプロジェクト 代表 大坂 裕子。

園児エプロンプロジェクト  
仙台市青葉区春日町4-28-401